



# 療養所教会報

第121号 2006年4月1日発行

社団法人 好善社 〒153-0065 東京都目黒区中町1-7-4

発行人 棟居 勇 Tel. 03-3712-3845 Fax. 03-3791-1150

編集 長尾文雄 編集部 〒660-0076 尼崎市大島3-14-24 Tel. 06-6418-5430

## よみがえったオルガン

名瀬教会和光伝道所



【奄美・和光伝道所発】昨年の二月一二日、日本基督教団瀬戸内教会の三和武夫牧師のご好意によって、先生の友人でピアノ・オルガンの調律・修復をしておられる長野県の和久井輝夫先生がこられました。午前一〇時から午後八時に至る一〇時間を労して、当伝道所のリードオルガンの修復と調律が完了し、よみがえったのです。

このオルガンは、四〇年前に好善社による教会堂献堂式の折、参列された西日本療養所教会の代表者の一人、長島曙教会代表の田中まさえ姉が携えてこられた献金で購入したものです。この献金は曙教会の故原田季夫牧師の呼びかけで集められ「ストップ七つのリードオルガンを買うように」との伝言が添えられていました。数年前には江連先生のお計

らいで楽器店から修理に来たのですが、短時間で帰ってしまいました。

今回は、和久井先生と助手の方とで、オルガンを全部解体し、さびているリードの一つひとつを全部丁寧に磨き、整えていただきました。

弾き手は、私です。正式に習ったことは一度もなく、まったくの素人。その上右手の障害で、一オクターブ届かず、アルト抜きです。優れた奏者が与えられるように祈りつつ過ごしているうちに、四〇年が過ぎてしまいました。

よみがえったオルガンを早速、弾かせていただくと、オルガンが「嬉しい、嬉しい」と言っているような明るく美しい音を響かせてくれ、心の底から感謝の気持ちがあふれてきます。

教会員は四名になり、そのうちの二名は、老齢のため礼拝に出られません。けれども名瀬教会の江連牧師を始め兄弟方、また昨年社会復帰をした青年が出席してくださるの励まされつつ、石原牧師と共に歩んでおります。

(石原治代・記)

## 星塚敬愛園・恵生教会 創立七〇周年

一九三五年(昭和一〇)二月五日、開園間もない星塚敬愛園に沖繩の病者一二九人が収容された。小さな重油運搬船にすし詰めになれ、時化(しけ)の七島灘を越えて五日がかりで漸くたどり着いた。その中の六三人は回春病院から沖繩へ派遣された故青木恵哉先生に導かれたキリスト者であった。彼らは入園した翌日一二月六日無事到着したことを感謝し、祈祷会を持った。この日が私たち恵生教会の誕生日である。

彼ら、沖繩の嵐山事件、屋部の焼き討ち事件や逃れの島「ジャルマ」移住などで先生と共に迫害を受け、苦難を嘗め尽くした人々たちによって恵生教会が創設された。「恵生」という名称はリーダーの故大城平永兄がつけたという。

昨年一二月六日、私たちは創立七〇周年記念礼拝を守り、祝賀愛餐会を開いて感謝の祈りをささげた。

(福仲功・記)

## 最近の松丘聖生会と

## 聖日礼拝の模様

【松丘聖生会発】松丘聖生会は今年で宣教八六周年と、好善社による教会堂の献堂五〇周年を迎えます。

戦前は青森ホーリネス教会より藤田恒男先生、日本救らい協会より飯野十造先生ご夫妻、賀川豊彦先生、福島待望教会より森山諭先生の訪問があり、戦後は青森聖アンデレ教会より植松謙彌司祭が復員され、同教会のダビデ幼稚園よりミス・スペンサー先生が抑留帰省され、さらにアメリカとニュージーランドより、コルドラエル宣教師とフイデル宣教師が来日され、福音派による松丘伝道が行われた。

昭和二四年六月、好善社理事長藤原鈎次郎先生が、御子息の偉作先生を伴い、療養所教会復興のため松丘保養園を訪問視察された日が懐かしく思い出されます。

今日、単立キリスト教松丘聖生会として教会形成がなされ、現在日本キリスト教団青

森松原教会、青森戸山教会、青森教会のご理解とご協力によつて主日礼拝が行われております。

小さくなった教会は会員一八名の内、病棟入室者五名、不自由者センター一名、一般者二名で、礼拝出席者は九名だけになりました。(男性四名、女性五名)

昨年二名の召天者と、家族の事情により二名の退会者がありました。なお、教会誕生以来の召天者は八三名となりました。

しかし、会員の平均年齢は八〇歳となり、教会活動は何も出来なくなりました。また、病棟、不自由者センターには視覚障害、後遺症、癌、老人性認知症が多く、読書、手紙も困難となりました。

従つて、ご寄贈いただいた新聞、印刷物を読むことが出来なくなりましたのでお断りをさせていただくことに致しました。

らい予防法によつて私たちは強制隔離をされて九七年が経ち、その間、ハンセン病闘争、国賠訴訟裁判によつて勝訴してからもまだ四年しか

経っておりません。

しかし、ハンセン病療養所を最初に訪問し、キリストの福音を伝え、天国への信仰と希望を与えてくださったのは教会の皆さんです。そればかりでなく、ハンセン病を正しく理解し、啓蒙してくださったのは皆さんです。「われらが卑しかった時に、われらを見て心にとめられた者に感謝せよ。そのいつくしみはどこしえに絶えることがない。」(詩篇一三六・二三)

無きに等しい者をあえて選び、滅びよりお救いくださいました主イエス様の御愛を心から感謝し、尊い御名を賛美します。ハレルヤ!

(神小沢新八郎・記)

2006/2/10

## 沖縄愛楽園

## 祈りの家教会

【祈りの家教会発】「来年はよい年になるように」と年末には誰でも願うものですが、年が明けた一月二三日には友人の長浜真次夫人のハンナ・トヨ姉が逝去された。

四〇年前、私が自治会の文部部長をしていた頃は、入園者の何よりの楽しみは、週一回の映画を観ることでした。そのフィルムを私に頼まれて、真次兄は愛車を運転して那覇市にあった沖縄館や琉映館、国映館へ行つて、フィルムを借り受けることの御協力を一年余りやってくれた事は忘れることは出来ない。その真二兄の夫人の逝去だから悲しかった。

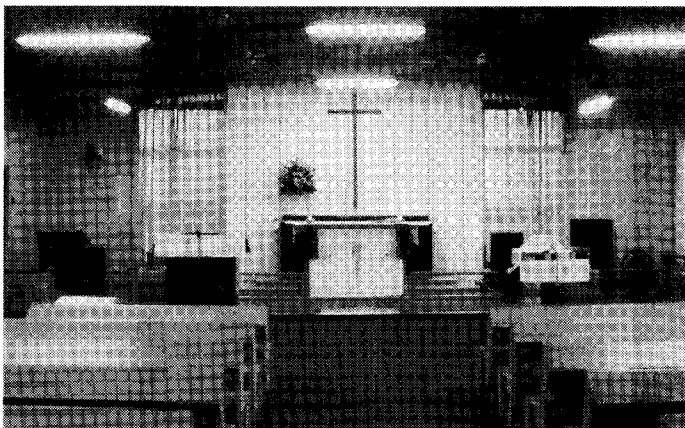
その後、六月一七日はアン  
デレ田島義信君が逝去。彼は長年、教会委員を勤め、教会の清掃を行っていました。(二年前からは教会がお金を出して当園から三〇〇メートルほど離れた字済井出の婦人二人にお掃除を毎週水、土の二回してもらっています)

さて昨年は一月二〇日、パウロ大城文有翁(一〇一歳)が天に召されました。それが昨年一二月末の当教会信徒は男女一四三名、そのおおかたは高齢で障害者ですが、男女合わせて九名ずつの三組が

毎月交代で委員会を開催して諸案件を決定し、また、婦人たちは三名ずつの四組が週交代で祭壇奉仕(祭壇の花活けと水の入れ替え、主日礼拝、聖マタイ日、聖マルコ日など二四(に、し)の祝日礼拝(聖餐式)の準備など行っています。

なお、二〇〇六年の年が明けてのことですが、二月一二日(日)に好善社理事長の棟居勇牧師が来園して私共の祈りの家教会で説教して下さるニュースが入り、私たちは喜びあっています。

(松岡和夫・記)



### 新年度を迎えて

理事長 棟居 勇

桜の花が満開の中、新年度を迎えました。早速、乗社員は岡山の邑久光明園を訪ね、家族教会の皆さんと主の日の礼拝をともにしています。

療養所を訪問することだけが、療養所とそこに生きる人々の今の生活と心情に触れる唯一の手だてです。

三月二一日の好善社臨時総会の時、ある社員から棟居が変わったと言われました。確かに振り返ってみると、二年前専任になった時点でも療養所とそこに生きる人々との間に何か距離があった、別の言葉で言うと、多少のんきな気持ちを持っていたように思います。それが一年の内に全療養所を訪問し、身近にその実情に触れる機会を持って、改めていろいろと認識しなおし、のんきな気持ちではいられない、と思うようになったのは事実です。

また、これものんきに入所者の皆さんの善意に甘えて当

たり前のような感じで療養所を訪ねていましたが、考えてみると彼らの赦しなしに療養所に足を踏み入れることを許されない者であることを許さるようになったことも、もう一つの事実です。

それから、入所者の方たちの人生に改めて触れ、人間に對し優しい気持ちをもつようになったとも言えます。いずれにせよ、専任になったお陰でのこと、その特権とも言えるべきことと感謝しています。

昨年までは、社員からの反応がないと少々ぼやいていましたが、これは対象との距離の近さの問題が確かにあると思うようになりました。思いはあつてもままならぬ社員に代わって、がんばろうと思っています。

しかし、「みんなだ」という好善社の姿勢はくずれたわけではありません。社員ともども訪問に励む所存です。

私は、昨年度、東北新生園、大島青松園、宮古南静園の三園を訪問することができ喜んでました。今年は東北新生園から始めようと思っています。今年も可能なかぎり全園訪問

に努めます。

(好善社員向けメッセージ)

### ◇好善社臨時総会報告◇

【好善社発】好善社の2005年度臨時社員総会が、さる三月二一日(火・祝)一三時～一七時に好善社事務所にて開催された。

社員総数は27名。出席社員・24名(出席15名、委任状9名)欠席3名

川崎正明理事が聖書(イザヤ書46・1～4)を朗読、故橋 正芳社員の追悼を兼ね奨励(題:「白髪になるまで」)、祈祷後、予定された2006年度事業計画および収支予算の審議を行い、それぞれ賛成多数で可決した。

### ◇事業計画

新規事業として全国のハンセン病療養所教会関係者との会合を地区別で随時開催することとした。主担当は、理事長とし、川崎理事がサポートして行なう。

### 2006年の公開講演会

関東は、六月二四日  
関西は、七月 二日

ハンセン病を正しく理解する公開講演会を、関東と関西において開催する。それぞれが責任を持ってテーマ、講師の選定等をおこなう。

### ○タイ国事業

新規事業としてチャンタミット社関係神学研修生の研修滞在を千葉教会とともに実施する。

### チャンタミット社

来年に設立二〇周年!

07年度、チャンタミット社が、設立二〇周年を迎えるので、記念事業推進への協力を検討する。

### タイ国ワークキャンプ

チ社の要望で実施を決定!今年度は実施しない方針を理事会において決定していたが、チャンタミット社から継続実施の強い要望が寄せられたため、協議の結果、実施することとした。

### 好善社ブックレット

発刊予定  
昨年の講演会の講演内容を掲載した「ブックレット」を作成し、講演会開催時等に安価で頒布する。

### ◇収支予算

昨年来、寄付収入が減少しているため、今年度も「事業運営資金補填引当資産」を500万円取り崩して事業を実施することとした。

### 社員協議会開催予定

八月二八日(月)～二九日(火) 草津・栗生楽泉園で実施する方向で準備を進める。

テーマは、療養所および療養所教会の現状を踏まえ「好善社の将来展望」。

### 年間募金目標額

1100万円

募金は主に国内療養所訪問活動とタイ国への看護師派遣事業およびチャンタミット社の支援に活用されます。

皆様のご協力をお願いいたします。

【編集部】今号は編集部の都合で、四月になったことをお詫びいたします。療養所教会状況の数字や寄せられた記事の中には、高齢化による苦しい状況の中で、努力しておられる方々の思いが伝わってき

ます。神様の励ましを祈らずにはおられません。

(長尾文雄・記)

# 2005年の療養所教会の動向

★【 】は信徒代表・連絡先

「 」は2006年の標語

1. 単立 松丘聖生会 【神子沢新八郎】  
 2/21 吉岡康子先生、学生キリスト者友愛会による八甲田伝道所と青森松原教会除雪ワーク、参加された皆さんが聖生会の礼拝に出席  
 5/1 東京大学より本多康生大学生が主日礼拝に出席  
 6/24 基督独立学園第51期生一行26名訪問 特別集会 鈴木孝二校長、伊藤安彦先生引率  
 6/16～20 安藤洋介先生（八幡西教会）第24回訪問礼拝説教、病棟訪問、家庭訪問  
 8/11 園のバスで松丘納骨堂と月見野霊園（松丘聖生会召天者）を墓参。司式願望牧師  
 8/15 豪雪より教会を守るため、教会の窓全部に防雪板を取り付ける  
 11/1 好善社棟居理事長、カンチャナ先生ご夫妻、ユパデイ理事、阿部看護師一行5名を囲んで懇談会、菅生兄、木村姉参加 カトリック滝田会長、聖公会より根岸会長出席  
 12/20 教会玄関の下駄箱を新城木工所の唐津一郎さんが新しく作って寄贈される  
 12/25 弘前ダビデ保育園（藤田さと園長他）より星野富弘詩画集10冊寄贈  
 標語 「世々の支配者、不朽にして見えざる唯一の神に、世々に限りなく、ほまれと栄光とがあるように」（第1テモテ1:17）
2. 日本聖公会 松丘聖ミカエル教会\* 【根岸章】  
 3. 松丘カトリック愛徳会 【滝田十和男】  
 ① 豪雪被害甚だしく、伝道館屋根2メートルを越える積雪に困窮したこと  
 ② 5月に4名の信徒の納骨を近くのカトリック共同墓地に行く  
 ③ 10月に市内信徒会の奉仕者を慰労するため、社会交流バスで「斜陽館」「立ちねぶた館」案内
4. 日本新生キリスト教会 新生園伝道所\* 【菊池琢夫】  
 5. 単立 キリスト教信交会\* 【秋山節也】  
 6. カトリック暁の星会\* 【津島 清】  
 7. 日本聖公会 聖慰主教会 【石浦教良】  
 ① 広岡新主教様着任  
 ② 熊本降臨教会のため杉浦司祭出席（10月）  
 ③ 8月に延べ200名以上の来訪者があり感謝  
 ④ 10月に開かれた療園の聖公会の関係者の集

まりに松浦司祭、藤田三四郎兄、石浦出席

8. 草津カトリック教会\* 【米塚雉杜子】  
 9. 単立 秋津教会 【藤田謹三】  
 ・秋津教会牧師小澤貞雄先生が2005年6月～7月にかけて体調をくずされ5週聖日を休まれた。その間の聖日は好善社理事長棟居勇牧師（2週）トマス・バンデバーグ牧師（清瀬）、真田雅臣牧師（東村山）、柏井創牧師によって講壇を守っていただき感謝でした。  
 ・7月24日の聖日より病癒された小澤牧師によって講壇が守られ一同感謝のうちに礼拝にあずかりました。尚小澤牧師が毎年訪問されておられた青森松丘聖生会への問安も8月予定を10月に延期して実施されました。  
 ・今年も恒例になった横浜クリスチャンクワイアの皆様との賛美礼拝が5月5日に行われた。今年も銀座教会、清瀬の信愛教会、救世軍教会その他近郊の皆さまと礼拝とお交わりの時が与えられ、主に在る幸いを共に感謝し過ごさせていただきました。
10. 日本聖公会 聖ワツシコ・聖エリザベツ礼拝堂 【石神耕太郎】  
 4/29 全生園コミュニティセンターにて教区環状グループ6教会の聖職信徒130名合同聖餐式を行う  
 5/15 ペンテコステ日、カトリック代表と秋津教会代表を招待する  
 10/4 教区主教植田仁太郎師をお招きして献堂記念聖餐式を行う。都内教会同志30名集まる。  
 ・現状週2回の礼拝の外諸行事は例年通り行っていますが出席の大半は外部の教会の有志方が家族連れにて援助して下さり大いに感謝しています。
11. カトリック愛徳会\* 【馬場三郎】  
 ・差別偏見についてのシンポジウム  
 ・聖堂の大改修
12. 日本基督教団 神山教会 【 】  
 13. 駿河カトリック教会 【小酒井将允】  
 ・東京大神学院神学生と祈りと対話  
 ・不二聖心女子学院生のボランティア年2回の定期来訪
14. 長島曙教会 【二宮鐘秋】  
 3/27 山本勝兄受洗（病床洗礼）  
 4/ 大嶋良兵兄（大嶋牧師長男）大阪キリスト

<p>教短期大学神学科専攻科入学 4/ - 5/ 会堂付属の別棟小部屋を印刷室として使用するため改修、新しく印刷機と複写機を購入 8/ 大嶋愛三兄(大嶋牧師次男)アメリカ・シカゴ市トリニテイ神学校入学</p>	<p>1 2 / 2 5 鹿屋キリスト教会とのクリスマス合同祝会。立証：神田淳子姉(鹿屋) 山口シメ子姉(恵生) 召天者3名 標語「心の清い人々は幸いである。その人たちは神の国を見る」(マタイ5:8)</p>
<p>9/6 台風14号により会堂周辺に浸水、牡蠣ガラ多量に打ち上げられて、会堂周り一面に牡蠣ガラを敷き詰めたようになった。自転車置場の屋根が飛ばされる被害もあった 1 0 / 2 友谷政人兄受洗</p>	<p>22. 星塚カトリック教会 * 【徳山良久】 23. 日本基督教団 名瀬教会 和光伝道所 【石原英一】 2 / 2 1 日本キリスト教団九州教区主催「女性のひろば」於和光園多目的ホール 証し石原治代姉 一行他50名</p>
<p>URLは<a href="http://ww1.tiki.ne.jp/uruoosima/">http://ww1.tiki.ne.jp/uruoosima/</a></p>	<p>5/6-8 好善社より4名来訪(長尾文雄さん、山本公子さん、岡田祐之さん、阿部治代さん) 6/19 合同礼拝 名瀬教会 6/26 交換講壇三和武夫牧師(瀬戸内教会) 8/2-3 地区CS夏期学校開催 於園内多目的ホール</p>
<p>15. カトリック ロザリオ教会 * 【宇野行蔵】 16. 日本基督教団 光明園家族教会【金地慶四郎】 8/13-9/11 関西学院大学神学研究科の赤羽正清神学生を夏期実習生として迎える。教会堂の南側小部屋(元牧師室)に居住されて自炊生活をしていただきながら教会員との交流、3回の主日礼拝説教、祈禱会の奨励をしていただいた。</p>	<p>9/29 徳之島伝道20周年記念会に石原2名出席 説教石原英一牧師 1 0 / 6 浜田幹枝姉召天 葬儀石原英一牧師司式 1 1 / 2 5 退園(社会復帰) 森田隆二氏 1 1 / 2 7 礼拝説教 戒能信生牧師(東駒形教会)</p>
<p>8/1- 教会堂外回りの清掃を施設が業者を入れて毎日(土、日)午前中行うことになった 1 0 / 初旬 タイ国チャンタミット社理事長カンチャナ先生と夫君ブラユーンさんほか一行来訪。カンチャナ先生が一線を引かれるとのことで淋しい思いとともにカンチャナ先生を導き祝された神様と先生を支えた好善社に感謝の思いを新たにしました。 <a href="http://ww32.tiki.ne.jp/~kinpuu6/kazoku.htm">http://ww32.tiki.ne.jp/~kinpuu6/kazoku.htm</a></p>	<p>1 2 / 1 2 オルガン修理・調教 和久井輝夫先生(日本リードオルガン協会会員) 瀬戸内教会三和牧師幹旋による。 24. カトリック ダミアノ教会 * 【牧園忠義】 25. 日本聖公会 祈りの家教会 【松岡和夫】 牧師館建築(別紙原稿参照)。</p>
<p>17. 単立 大島霊交会 * 【曾我野一美】 18. 大島カトリック聖心使徒会 * 【加藤信勝】 19. 日本聖公会 菊池黎明教会 * 【太田国男】 標語「わたしは道であり、真理であり、命である」(ヨハネ14:6)</p>	<p>26. カトリック聖フランシスコ・ザベリオ教会 【天久佐信】 12/4 創立50周年式挙行。来賓120名出席</p>
<p>20. 恵楓園カトリック教会 【平野 寛】 21. 単立 恵生教会 【福仲 功】 2 / 2 5 - 3 / 3 布田秀治先生のお世話で約20名の先生方による牧師研修会が敬愛園で開かれ、25日の金曜集会には山口寿明先生に、27日の聖日礼拝には池田伯先生に説教していただいた。26日には田中民市兄、上野正子姉、福仲功がそれぞれの体験を語った。また星塚公会堂を会場に一般向けの講演会も開かれた。</p>	<p>27. キリストの教会 【与那覇次郎】 ・高齢のため病棟、介護棟入室者が多くなり、教会堂での礼拝人数が少なくなっている。現在礼拝堂参加者は5名です。これも車椅子などを利用して。</p>
<p>4 / 2 9 日本キリスト教団加治屋町教会との合同立証会。立証川辺二夫兄(加治屋町教会) 大迫秀雄兄(恵生教会)</p>	<p>28. 日本聖公会 聖ミカエル教会 【前里財祐】 29. カトリック イエズスの聖心教会 * 【前田島正夫】 3 / 2 7 田端孝之、赤尾満治、シスター久保、大庭、砂川様は移動されました。今年は平誠也神父様と大野幹夫神父お二人で保良教会、南静園聖心教会、平良教会を巡回しておられます。 ・インドネシアからシスター4名宮古フランシカン霊性交渉I・Tセンターで働いておられます。</p>
<p>1 2 / 6 教会創立70周年記念礼拝、祝賀愛餐会</p>	<p>★教会名の次の*は記載なし。</p>

## 国立療養所内教会状況

2005年12月末現在

療養所名	入所者数			教会名	教会員数			年間増員				年間減員				専任牧師・司祭・神父=太字 定期訪問伝道者=細字			
	男	女	計		男	女	計	受洗	入会	転園	退会	退園	死亡						
松丘保養園	74	93	167	(単立)											願念望				
				松丘聖生会	5	13	18						2		2	渡辺正男 渡辺兵衛			
				日本聖公会 松丘聖ミカエル教会	6	15	21								1		八戸功(管理)		
				松丘カトリック愛徳会	3	11	14										4	小松史郎 平田巖	
東北新生園	86	77	163	日本新生キリスト教会 新生園伝道所	15	13	28								2	本部派遣			
				(単立) キリスト教信交会	24	22	46										2		
				カトリック暁の星会	9	6	15											1	会津神父 ヨゼフ会シスター
				日本聖公会 聖慰主教会	15	22	37											5	松浦信
栗生楽泉園	103	100	203	草津カトリック教会	2	3	5									金大烈 シスター丸山			
				(単立)														小澤貞雄	
多磨全生園	209	152	361	秋津教会	21	25	46			1						1			
				日本聖公会 聖フランシスコ ・聖エリザベツ礼拝堂	16	13	29											2	宮崎光 ナザレ修女会 教区主教
				カトリック愛徳会	21	27	48											2	福島一基 イエズス会司祭
				日本基督教団 神山教会	6	5	11						1					1	長倉喜代子(代務者) 持田行人 棟居勇 東部静岡分区応援 マリオ・ピアンシキン神父
駿河療養所	81	52	133	駿河カトリック教会	5	5	10								1	シスター遠藤			
				(単立) 長島曙教会	63	35	98	2					1		3	大嶋得雄 大嶋美枝子			
長島愛生園	249	182	431	カトリック ロザリオ教会	×	6	5	11											
				日本基督教団 光明園家族教会	22	25	47										1	宇野稔(代務者) 石原等 大嶋得雄 大嶋美枝子、樋口義也、川崎正明	
邑久光明園	130	121	251	(単立) 大島霊交会	10	7	17			1					2	志村信夫、長内敬一、志村真 濱口英昭			
				大島カトリック聖心使徒会	4	2	6												
菊池恵楓園	245	244	489	日本聖公会 黎明教会	18	20	38							2	5	小林史明 犬養光博			
				恵楓園カトリック教会	21	26	47										6	レナト・フィリップピニ神父 木下タキシター	
				(単立) 恵生教会	29	37	66							1	1	3	赤瀬川澄男 吉井秀夫、布田秀治		
星塚敬愛園	154	147	301	星塚カトリック教会	12	18	30							1	2	系永真一、ヴィゴロ・マルコ レナト・フィリップピニ			
				日本基督教団 名瀬教会 和光伝道所	2	2	4						1	1	1	1	石原英一 江連実		
奄美和光園	29	36	65	カトリック ダミアノ教会	12	18	30							1	1	美島春雄			
				日本聖公会 祈りの家教会	59	85	144											11	津留孝雄
沖縄愛楽園	168	148	316	カトリック 聖フランシスコ ・ザベリオ教会	22	23	45									2	稲国安彦		
				キリストの教会	9	9	18												2
宮古南静園	62	50	112	日本聖公会 聖ミカエル教会	10	14	24									1	戸塚鉄也		
				カトリック イエズスの聖心教会	11	11	22												平誠也 大野幹夫
				総計	1676	1474	3150	458	517	975	2	4	0	9	4	62			
前年比	-128	-101	-229	-25	-41	-66													
04年12月末	1804	1575	3379	483	558	1041													

× 回答なし

注1)療養所によっては上記以外にも少数の他教派信徒がいます。